

キャラクター名  
月影浦みほる（つきかげうら・みほる）

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGN支部長D	カヴァー	お嬢様
	ウロボロス					
オプション			年齢	11	性別	女
覚醒	償い	衝動	妄想	初期侵食率	45	%
出自	待ち望まれた子	経験	平凡への憧れ	邂逅	幼子	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	7		交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	3	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	1		情報:UGN	2	
運転:			芸術:			知識:遺産	1		情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:UGN幹部	
コネ:情報屋	
コネ:要人への貸し	
使用人	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
傍らに立つ影 (LM)	P	N		
固定:テレーズ・ブルム	P 親近感	N 不安		
固定:両親	P 信頼	N 嫌気		
シナリオ:取引される”遺産”	P 好奇心	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
原初の赤:サイレンの魔女	2	5+1	メジャー	視界	シーン[選択]	対決	-	
効果:	攻撃力+[LV*3] 装甲値無視							
原初の紫:妖精の手	5	4+1	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	ダイスの出目のひとつを10にする シナリオLV回							
傍らに立つ影:砂の加護	4	3+1	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	判定ダイス+[LV+1]個 ラウンド1回							
原初の黒:力の法則	3	4+2	オート	視界	単体	自動	100%	
効果:	ダメージ+[Lv+1]D ラウンド1回							
原初の虚:氷熱の軍団	7	10+2	イニシアチブ	視界	シーン[選択]	自動	120%	
効果:	ラウンド間の攻撃力+[LV*4] シナリオ1回							
影絵芝居	1	-	メジャー	視界	シーン[選択]	自動	-	
効果:	任意の形や大きさを持つ影を作り出し、自在に動かす 見破る場合は相手の<知覚>と自身の<RC>で対決							
まだらの紐	1	1	メジャー	視界	効果参照	効果参照	-	
効果:	影に知覚能力を持たせる。あらゆる隙間に入り込み、その先のものを見聞きできる。他人の陰に紛れさせ会話を盗み聞きすることも可能。この能力で隠れている者を見つける場合は<知覚>で判定							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

使用:基本1・2、上級、EA、LM、IC  
一人称:わたくし/二人称:あなた/三人称:あなた方

N市にある名家「月影浦家」の一人娘。使用人たちからは「嬢様」と呼ばれている。常に使用人を1人連れている。オーヴァードやレネゲイドウィルスのことを把握しており、UGN日本支部が「護人会」だった頃から協力している。ブルム家とも親交が深く、テレーズとも友好的な関係にある。長子として家を継ぐ運命にあり、両親も彼女の誕生を待ち望んでいた。自分が生まれた家や両親に誇りを持っており、ノブレス・オブリージュを果たそうと高潔であるを目指す。

若干11歳ながら支部長に就任しているが、これは家柄もあり箔をつける意味合いが強い。ただし、支部長としての活動はしっかりと行っており、ノイマンシンドロームの持ち主でないにも関わらず11歳とは思えない口調や指示を行う。といっても、11歳なので背伸びしているようにしか見えないのだが。見た目によらず、辛いものが好き。家柄ゆえ浮世離れしており、妙なところで一般知識がない。そのため俗世の物事には興味をよく示す。

実は、元々は双子として生まれてくる予定だった。しかし片割れは母親の胎内で死んでしまった。その後悔の念が覚醒のきっかけであり、それに引きずられるように彼女のアバターとなって残っている。姿も知らない兄弟は、今は使用人の姿となって彼女に協力してくれる。戦闘時は己の足元に伸びる影から様々なシンドロームの力を引き出し、後方支援を行う。